

## 個別施設計画

策定年月	H30.1
------	-------

施設名	倉敷青陵高等学校		所在地	倉敷市羽島1046番2号		
敷地面積	49,475.00 m <sup>2</sup>		棟数	64 棟 (計画記載対象 13 棟)		
延床面積	14,091.47 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	高等学校教育のため					
<b>【想定される自然災害】</b>						
予想震度 5強                      津波 -                      浸水 -						
建築規制	市街化区域、第一種低層住居専用地域 建ぺい率50%、容積率100%					
エネルギー使用量 (2016年度)	電気 459,943 kwh	ガス 3,029 m <sup>3</sup>	水道 7,098 m <sup>3</sup>	燃料 (灯油)	360 0	
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし                      敷地内貸付地 なし 倉敷市避難所(高潮、地震、津波)協定による避難場所					

### 1 施設内建物の概況

名 称	教室(東新館)棟(31棟)8-1	教室(西新館)棟(41棟)9-1	第2館(特別教室)棟(41-2棟)9-2
築年(西暦)	1962 年	1965 年	1965 年
構 造	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 3 階
建築面積	198.33 m <sup>2</sup>	199.75 m <sup>2</sup>	506.14 m <sup>2</sup>
延床面積	625.97 m <sup>2</sup>	619.58 m <sup>2</sup>	1,518.43 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	音楽室 社会科室	被服室 視聴覚室	食物室 化学室 生物室
主要な設備 (屋外を含む)	-	空調設備 給排水設備 消火設備	空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	不適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適    ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適    ※4 傾斜が有る場合は不適    ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	本館棟(56棟)43-1	本館棟(56-2棟)43-3	普通教室棟(97棟)52-1
築年(西暦)	1973年	1974年	1988年
構造	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	606.57 m <sup>2</sup>	564.45 m <sup>2</sup>	225.22 m <sup>2</sup>
延床面積	1,736.38 m <sup>2</sup>	1,696.67 m <sup>2</sup>	686.03 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	教員室 普通教室	校長室 事務室 会議室	普通教室
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備 給排水設備	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	-
	中性化 ※3	適	-
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	普通教室棟(97-2棟)52-2	中央渡廊下棟(98棟)	格技場棟(99棟)53
築年(西暦)	1989 年	1988 年	1990 年
構 造	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 2 階	鉄骨 造 2 階
建築面積	158.44 m <sup>2</sup>	118.44 m <sup>2</sup>	337.67 m <sup>2</sup>
延床面積	410.80 m <sup>2</sup>	237.13 m <sup>2</sup>	388.31 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	普通教室 選択教室	渡廊下	武道場
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備	—	消防設備(自動火災報知設備)
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—	—
	中性化 ※3	—	—
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq$ 0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	記念会館棟(102棟)55	青陵くすのき会館棟(114棟)60	体育館棟(116棟)62
築年(西暦)	1991 年	1996 年	1998 年
構 造	鉄骨 造 3 階	鉄骨 造 2 階	鉄骨 造 2 階
建築面積	489.55 m <sup>2</sup>	326.98 m <sup>2</sup>	1,781.60 m <sup>2</sup>
延床面積	1,048.21 m <sup>2</sup>	653.23 m <sup>2</sup>	1,985.78 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	会議室 宿泊室	小体育館	体育館
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備	—	空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—	—
	中性化 ※3	—	—
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	図書館棟(124棟)63		
築年(西暦)	2008年	年	年
構造	木造1階	造階	造階
建築面積	444.00 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
延床面積	444.00 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	閲覧室		
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備		
利用状況	高		
耐震性 ※1	有		
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	-	
	中性化 ※3	-	
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	
	地盤沈下 ※5	適	
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし		

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕、改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
教室(東新館)棟(31棟)8-1	予防保全を図る。(耐用年数まで使用したのちに改築等を検討する。)
教室(西新館)棟(41棟)9-1	長寿命化改修を行う。
第2館(特別教室)棟(41-2棟)9-2	長寿命化改修を行う。
本館棟(56棟)43-1	予防保全を図る。
本館棟(56-2棟)43-3	設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。
普通教室棟(97棟)52-1	・設備等の定期更新を行う。 ・長寿命化改修を行う。
普通教室棟(97-2棟)52-2	・設備等の定期更新を行う。 ・長寿命化改修を行う。
中央渡廊下棟(98棟)	予防保全を図る。
格技場棟(99棟)53	設備等の定期更新を行う。
記念会館棟(102棟)55	設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。
青陵くすのき会館棟(114棟)60	予防保全を図る。
体育館棟(116棟)62	設備等の定期更新を行う。
図書館棟(124棟)63	予防保全を図る。

### 3. 施設全体のスケジュール

#### (概要)

- 1 設備等更新  
劣化状況を確認しながら順次更新を行う。
- 2 長寿命化改修  
屋上防水等を行うほか、内部・外部の改修を行う。  
(41棟、41-2棟)2018年度施工  
(97棟、97-2棟)2025年度以降設計・施工

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
教室(東新館)棟(31棟)8-1	予防保全	予防保全を図る。									
教室(西新館)棟(41棟)9-1	長寿命化改修		施工 4								
第2館(特別教室)棟(41-2棟)9-2	長寿命化改修		施工 41棟 に含								
本館棟(56棟)43-1	予防保全	予防保全を図る。									
本館棟(56-2棟)43-3	設備等の 定期更新			トイレ 洋式化							
普通教室棟(97棟)52-1	設備等の 定期更新								屋上 防水		
	長寿命化改修									設計・施工 2	
普通教室棟(97-2棟)52-2	設備等の 定期更新								屋上 防水		
	長寿命化改修									設計・施工 97棟に含	
中央渡廊下棟(98棟)	予防保全	予防保全を図る。									
格技場棟(99棟)53	設備等の 定期更新							自動火災報知設備			
									照明設備 LED化		
記念会館棟(102棟)55	設備等の 定期更新			自動火災報知設備							
				トイレ洋式化							
青陵くすのき会館棟(114棟)60	予防保全	予防保全を図る。									
体育館棟(116棟)62	設備等の 定期更新								照明設備 LED化		
図書館棟(124棟)63	予防保全	予防保全を図る。									

### 4. 概算費用

・総額 6億円(長寿命化改修)

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
H31.3	本館棟(56-2棟)及び記念会館棟(102棟)において、設備等の定期更新を追加
R4.3	格技場棟(99棟)において、設備等の定期更新のスケジュールを変更
R6.3	普通教室棟(97,97-2棟)及び格技場棟(99棟)、体育館棟(116棟)において、設備等の定期更新を追加